

## 用意するもの

### セロハンテープ 霧吹き

保護フィルムをはがす時に使用。水溶液の吹きつけに使用。



### ペーパータオル

付属のヘラに巻いて仕上げに使用。水と混ぜて水溶液を作ります。

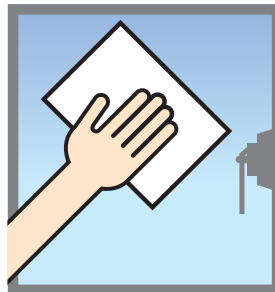


## 取付簡単

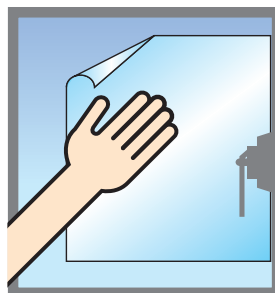
※当社防犯フィルムを熱線反射ガラス、熱線吸収ガラス、線入りガラス、三重ガラス、有機ガラスなどの特殊ガラスに施工されても使用には問題無いと考えますが、直射日光等が当たりガラスの温度が高くなる場所においては「一部機能性フィルム(当社防犯フィルムではございません)」を施工されると稀に割れると言う事案が発生しているのも事実です。当社の防犯フィルムの施工でガラスが自然環境によって割れる事は無いと考えますが、万が一ガラスが割れても当社は一切補償は出来ませんので、施工についてはご自身の責任において実施されますようお願い申し上げます。

### フィルムの取付方法

**1** 貼り付け面(室内側)をキレイにします。

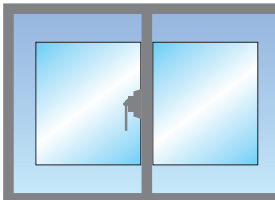


**2** 防犯フィルムを貼り付け面に貼ります。

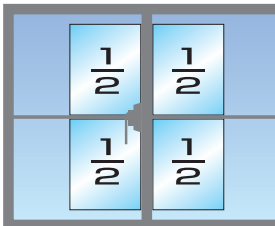


### フィルムの貼る位置

フィルムはすべて室内側に貼ります。



枠がある場合半分に切って使用。



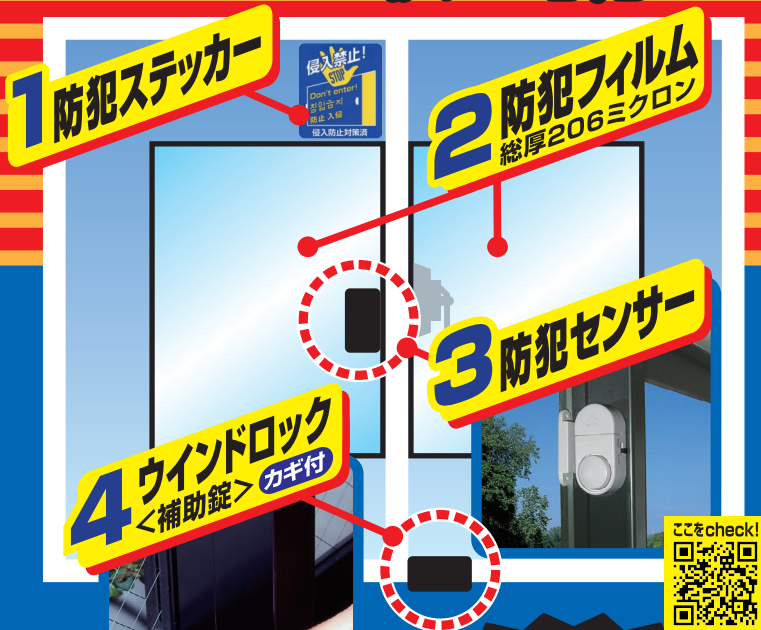
生産国  
フィルム・ステッカー／日本  
補助錠／タイ センサー／中国  
※セット組は日本

N-1320



4 909314 110978

# ガラス破り防止



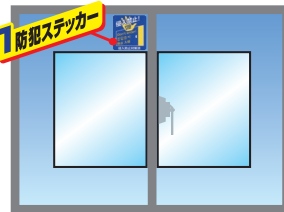
# 防犯窓際を守る4点セット

- 1 防犯ステッカー
- 2 防犯フィルム 40×50cm 2枚入 総厚206ミクロン
- 3 防犯センサー
- 4 ウインドロック<補助錠>

4ステップで窓際をガッチリガード! 防犯しましょう!

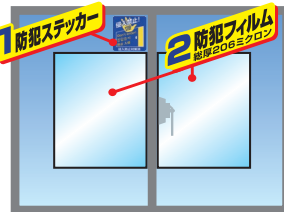
## 1 ステップ

防犯ステッカーで「この家は防犯意識が高いぞ!」と抑止効果を発揮!



## 2 ステップ

防犯フィルムでガラス破りを防止!  
＜透明ガラス専用、ゴムのヘラ付＞



## 3 ステップ

防犯センサーで侵入盗を「音」で警戒をさせます



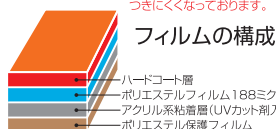
## 4 ステップ

ウインドロック<補助錠>で窓をガッチリガード!



詳しい貼り方は、ウラ面(内側)をご覧ください。

ハードコート処理 ぶき擦除による細かいキズがつきにくくなっております。



|    |                                                                                              |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名称 | 窓ぎわの防犯4点セット                                                                                  |
| 材質 | フィルム/ポリエステル<br>補助錠/本体・亜鉛ダイカスト<br>鍵部・ABS樹脂<br>押板・天然ゴム<br>ステッカー/PET<br>ポリプロピレン<br>防犯センサー/ABS樹脂 |



発売元 お問い合わせ先  
株式会社 ノムラテック  
〒544-0012 大阪市生野区美西4丁目4番26号  
TEL (06) 6756-7301 FAX (06) 6756-7311  
URL <https://www.nomuratec.co.jp>

## 防犯ステッカー

室外側の目立つ場所に貼り付けてご使用ください。

## 防犯フィルム

下記の説明に従って室内側に貼ってください。

## 防犯センサー

商品に付いている別紙説明書をよく読みご使用ください。

## ウィンドロック(補助錠)

商品に付いている別紙説明書をよく読みご使用ください。

### 1 水溶液を作ります。 2 貼り付け面(室内側)をキレイにします。

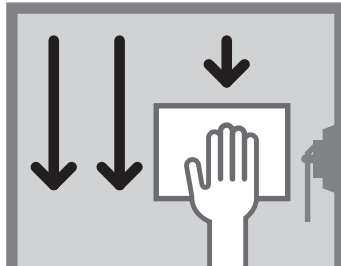
防水と汚れ防止のために、床にシートや新聞紙などを敷いてから、作業を始めましょう。



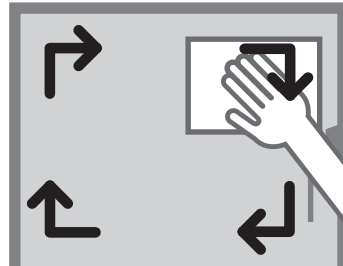
固く付着した汚れがある場合ガラス面を傷つけないように注意して、カッターナイフなどで削ぎ落としましょう。



1. ガラス面に水溶液を吹き付けます。

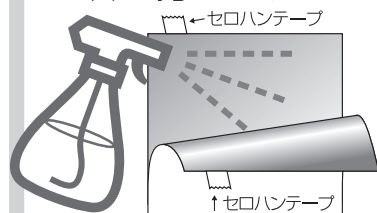


2. ペーパータオルで汚れを取り除きます。必ず一方方向に拭くようにしてください(往復はしない)。



3. はがれの原因になりますので窓枠の際もキレイにします。

### 3 保護フィルムをはがし、水溶液を吹き付けます。

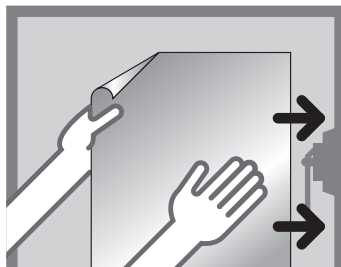


フィルムの裏裏面にセロハンテープを互いにくっつかないように貼り合わせ、そのままセロハンテープを外側に向かって引っ張ってください。

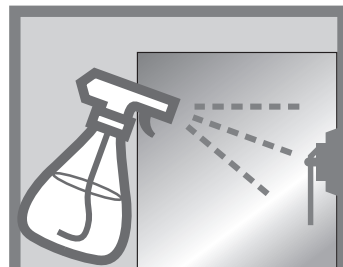
### 4 ガラスに貼り付けます。



1. 再びガラス面に水溶液をまんべんなくたっぷりと吹き付けます。

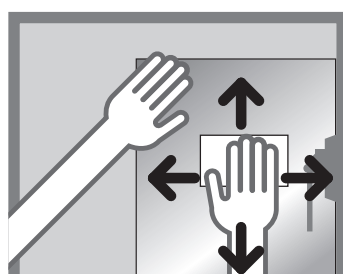


2. フィルムを合わせながら貼り付けます。鍵受け部分は横からずりこませるようにします。



3. フィルム表面に水溶液を吹き付けます。

### 5 仕上げ。



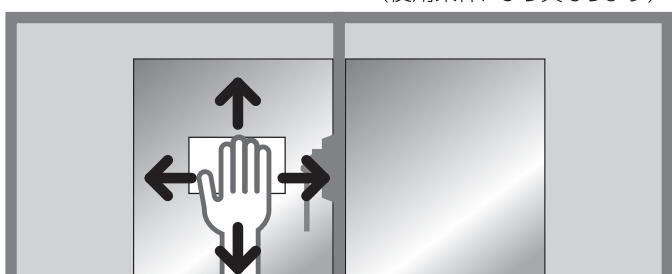
フィルムを軽く押さえながら、付属のヘラを使ってガラス面とフィルムとの間の水を押し出しながら圧着します。必ずヘラを中央から上下の端に向かって少しずつ動かしてください。圧着は、多少力を入れて数回圧着してください。圧力によって粘着力が高まる特殊な接着剤を使用しています。

鍵受け部分の圧着が、やりにくい場合は、ものさしなどの薄いものを利用してください。



### 6 最終仕上げ。

※防犯フィルム耐用年数・約3年  
(使用条件により異なります)



ヘラにペーパータオルを巻いて、完全に圧着します。貼り付け後に水分や空気が抜けきらず、部分的にフィルムが浮いた状態になることがありますが、自然に消えてしまいます。同じ要領でもう片面も貼り付けてください。

## 防犯ステッカーについて

付属の防犯ステッカーは、ガラス面で室外から目立ちやすい場所に貼り付けてください。侵入盗への抑止効果をアップさせます。

## 貼り付け後のメンテナンス

※水溶液が乾燥するまでは手を触れないでください。乾燥するまではフィルムが白っぽく見える場合がありますが、乾燥すれば消えますのでご安心ください(乾燥に必要な日数 春・夏=約2週間 秋・冬=約3週間)。

※ガラス面の通常の汚れは柔らかい布で拭き取れます。落ちにくい汚れが付いたら、中性洗剤をお使いください。

アンモニア系、塩素系、有機系洗剤は使用しないでください。研磨剤や洗浄ブラシはフィルムを傷つけますので使用しないでください。

## 貼り替え時ののはがし方

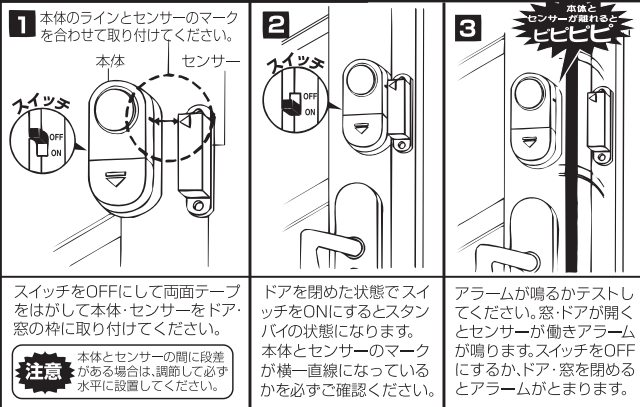
フィルムをドライヤーなどで暖めながら、一方向にカッターで5~10cm 間隔のスジを入れてフィルムをはがします。接着剤がガラスに残った場合は、水溶液を吹き付けて5分程度放置し、ヘラで取り除きます。

## ⚠️ ご注意

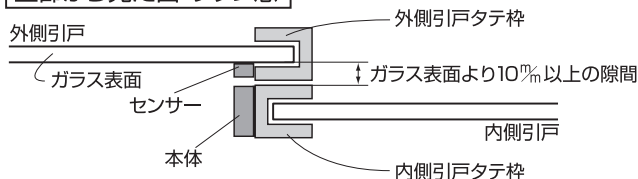
●フィルムは必ず内側に貼ってください。●型板ガラス、すりガラスなど表面に凹凸があるガラスには貼れません。●キズ、ヒビのあるガラスには絶対に貼らないでください。●浴室など湿度の高い場所に貼るとはがれてくる場合がありますので、お避けてください。●フィルムを圧着する際、押し出された水が薄い黄色に見える場合がありますが、安全性や性能に問題はありません。●フィルムの端で手を切らないよう十分注意してください。●フィルム表面にステッカーやシールを貼ったりマジックなどで書いたりしないでください。●付属の防犯ステッカーは、ザラザラした面や汚れのひどい面ではご使用できません。●付属の防犯ステッカーは、粘着式のため、外す際に貼り付け面を傷つけるおそれがありますのでご注意ください。また外す際に生じた破損、事故に関しては、当社では一切の責任を負いかねます。●本商品は全ての侵入手段(不正・不法侵入)に対応する商品ではございません。●本製品は盗難・災害事故などを防止するものではありません。万一、発生した盗難・災害・事故などによる損害について責任を負いかねますので、ご了承ください。

## 防犯センサー

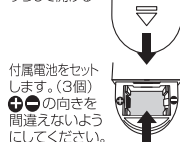
### 取り付け方法及び取り付け例



### 上部から見た図 サッシ窓



電池のセットのしかた  
フタを下に  
ずらして開ける



**注意** 付属の電池は動作テスト用のモニター電池です。早めに新しい電池と交換してください。

### 電池セット部分のフタが外しにくい場合

電池セット部分のフタですが、電池を抜いて警報アラームを簡単に止められるのを防ぐ為、ある程度しっかりと本体に固定しております。フタが外しにくい場合には、下記の手順でフタを外して下さい。

1. ① 囲み付近を指 2. 押し付けた状態のまま、フタ部分を斜め下方方向で押し付けます。

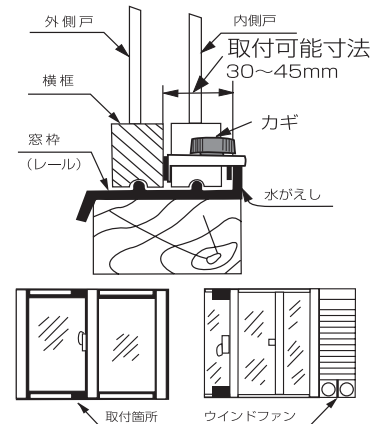


## 使用上の注意

●必ず本体とセンサーが水平になる位置に取り付けてください。もし間に段差が生じる場合には高さ調整を行なってください。●電池の残量が少なくなるとアラームが小さくなったり、作動が不安定になりますので、早めに電池を交換してください。●風呂場など水がかかる場所での使用はお避けください。●アラームの音は非常に大きいので耳に近づけないでください。●長時間で使用にならない場合は、電池をはずしてください。●本品は盗難防止器ではありませんので盗難事故などによる損害については責任を負いかねます。●小さなお子様の手の届かないところに設置してください。

### ウインドロックZERO カギ付き

#### ■ 取付方法及び使用方法



#### ■ 特長 (二重安全装置とは)

取付けた後、黒いカギをはずすと開錠がしにくく、お出かけ時には安心です。黒いカギはなくさないように保管して下さい。



●外側戸の横框と窓枠下レールの水がえし部との間に差し込み横框を押しつけながらカギを回して固定して下さい。

- 出来るだけ上、下2ヶ所に取付けて下さい。防犯の効果はより一層増加します。
- ウインドファン等を取付けた場合の中間止めは締めつけた後カギをはずしロックの状態にして下さい。
- ウインドロックは補助錠として使用して下さい。盗難、事故等の補償はいたしかねます。

#### 御注意

- カギを強くしめすぎると、サッシ、サッシ枠を痛める恐れがありますのでご注意ください。
- サッシによっては取付出来ない場合があります。
- この商品は、あくまでも補助錠です。サッシのクレセント錠を必ずしめてからウインドロックを取り付けて下さい。
- アミ戸には、使用しないで下さい。
- 防音サッシ等、クレセントによるサッシどうしの引きつけの強いサッシの場合は、ロックできない場合があります。御注意下さい。
- 本体押さえ部分は天然ゴムを使用しております。そのため、サッシに、色移りする場合がありますので、御注意下さい。
- 本体を上部へ取り付ける場合、本体及びカギが落下するおそれがありますので特に御注意下さい。